

平成31年度実践力向上プロジェクトの概要




児童生徒に資質・能力を育成するための授業改善を一層推進します。そのために、実践力向上プロジェクトとして、3つの新規講座を実施します。

★授業力UP講座



目標と指導と評価を一体的に捉えた授業、「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業、児童に資質・能力や「質の高い学力」をはぐくむ授業について、毎回テーマに沿って講義や演習、研究協議を行います。

趣 旨	目 的
小学校低学年期の発達段階を踏まえ、目標と指導と評価を一体化させた授業づくりを推進することにより、低学年児童に「質の高い学力」をはぐくむ。	小学校低学年の発達段階を踏まえた指導の在り方や目標と指導と評価を一体的に捉えた単元設計・授業設計について学び、授業実践力の向上を図る。
対 象	主 な 内 容
<ul style="list-style-type: none"> 小学校低学年（1～3年）担任 ※教職経験1～6年目の教員（常勤講師を含む）が望ましい。 	<ul style="list-style-type: none"> 丹後教育局指導主事による講義・演習等 授業参観とスーパーバイザーによる指導

実 施 計 画

第1回

日時：5月30日（木）午後
 テーマ：目標と指導と評価を一体的に捉えた単元設計・授業設計
 内容：当局指導主事による講義・演習
 会場：宮津総合庁舎

第2回

日時：6月21日（金）午後
 テーマ：学習評価の在り方
 内容：管内小学校教諭による公開授業
 加藤明スーパーバイザーによる講義
 会場：管内小学校

第3回

日時：10月8日（火）午後
 テーマ：主体的・対話的で深い学び
 内容：管内小学校教諭による公開授業
 加藤明スーパーバイザーによる講義
 会場：管内小学校

第4回

日時：11月1日（金）午後
 テーマ：生徒指導の三機能を生かした授業づくり
 内容：当局指導主事による講義・演習
 会場：宮津総合庁舎

- 全4回の講座ですが、毎回別のテーマを設定しますので、全ての講座に参加できなくても結構です。
- 第2・3回については管内小学校で開催予定です。会場は決定後、参加者所属校長あてに通知します。



★支援力UP講座



通常学級における発達障害やその疑いのある児童生徒、愛着障害のある児童生徒への対応やすべての児童生徒にとって居心地のよい学級づくり、また、特別支援学級や通級指導教室における「自立活動」の具体的な指導をテーマとし、講義やグループ協議、演習を行います。参加対象者別にA・Bの2講座を実施します。

支援力UP講座A

6月3日(月)
宮津市福祉・教育
総合プラザ



目 的	
特別の指導・支援を要する児童生徒の理解をより一層深め、通常の学級において、特別支援教育の視点を生かした学級経営及び個々のニーズに応じた指導・支援ができるようにする。	
対 象	主な内容
通常学級担任	桃山学院教育大学 松久 眞実 教授 による実践例に基づいた講義と交流・協議

支援力UP講座B

7月2日(火)
宮津総合庁舎




目 的	
特別支援学級及び通級指導教室において、将来の社会的自立を見通した「自立活動」を取り入れた指導・支援が、より効果的に実践できるようにする。	
対 象	主な内容
特別支援学級担任 通級指導担当者	京都府スーパーサポートセンターとの連携による具体的な実践例に基づいた講義と協議・演習

★小学校プログラミング教育講座



小学校におけるプログラミング教育の意義などについての講義、プログラミング教育で使用する教材を実際に使った演習を3会場に分けて実施します。

目 的	
小学校プログラミング教育の意義及び指導計画作成上の留意点についての理解を深め、各校のプログラミング教育の実践や指導計画作成に活かせるようにする。	
対 象	主な内容
小学校教諭 (常勤講師を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 丹後教育局指導主事による講義 京都府総合教育センター研究主事兼指導主事による演習 

6月10日(月)
宮津総合庁舎

6月17日(月)
京丹後市大宮庁舎

6月25日(火)
加悦保健センター(元気館)

※講座内容は同一です。